

市議会

\ 伊勢崎のさがわかる /

いせさき

第1回
定例会

No.71

2019.4.1

平成31年度伊勢崎市一般会計予算など46議案を可決

- | | |
|--------------|-------------|
| 2 定例会の概要 | 12 常任委員会審査 |
| 2 主な議案の概要 | 13 特別委員会調査 |
| 3 一般質問 | 14 議案等の議決結果 |
| 10 予算特別委員会審査 | 16 各種お知らせ |

いせさき市民のもり公園

定例会の概要

第1回

2月19日～3月19日

市長から提出された議案 46件

- 新年度予算 13件
- 補正予算 10件
- 条例関係 14件
- 人事案件 2件
- その他 7件

議員から提出された議案 1件

●2月19日 本会議

- ・会期決定(3月19日までの29日間)
- ・会議録署名議員の指名
- ・議席の一部変更
- ・議会運営委員会の補欠委員の選任
- ・議員提出議案(伊勢崎市議会会議規則の一部を改正する規則案の1件)を可決
- ・市長提出議案(平成30年度伊勢崎市一般会計補正予算(第3号)など10件)を可決
- ・市長提出議案(伊勢崎市職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部を改正する条例案など31件)の提案理由の説明

●2月22日 本会議

- ・平成31年度一般会計予算議案に対する質疑
- ・予算特別委員会を設置
- ・予算特別委員会に議案の審査を付託

- ・予算特別委員会の委員を選任
- ・平成31年度一般会計予算以外の議案30件に対する質疑
- ・所管の常任委員会に議案等の審査を付託

予算特別委員会

委員長、副委員長の互選

●2月25日 本会議

- ・一般質問(質問者：議員7人・答弁者：市長、教育長及び所管の部長)
- 2月26日 本会議

議案の審査 1件

- 2月28日・3月4日 予算特別委員会

- ・議案の審査 1件

●3月6日 総務委員会

- ・議案の審査 4件
- ・請願の審査 1件
- ・所管事務調査

- 3月7日 文教福祉委員会

議案の審査 13件

所管事務調査

- 3月8日 経済市民委員会

議案の審査 4件

所管事務調査

- 3月11日 建設水道委員会

議案の審査 9件

- 3月18日 文教福祉委員会

委員長の互選

●3月19日 本会議

- ・議席の一部変更
- ・予算特別委員会の委員長から審査結果の報告
- ・常任委員会の委員長から審査結果の報告

- ・修正動議(議案第41号伊勢崎市出産祝金条例を廃止する条例案に対する修正案)の提出
- ・市長提出議案(伊勢崎市一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案など5件)の提案理由の説明
- ・議案等の審議(結果は14・15ページに記載しています)

主な議案の概要

伊勢崎市学校給食センター条例の一部を改正する条例案

学校給食センターの位置の変更並びに第一東及び第一西の学校給食調理場を設置し、第一、赤堀及びあずまの学校給食調理場を廃止するものです。

伊勢崎市公民館条例の一部を改正する条例案

伊勢崎市宮郷公民館の新築に伴い、同公民館の位置を変更し、各貸し出し部屋の使用料の額を定め、あわせて条文の整備を図るものです。

伊勢崎市国民健康保険条例の一部を改正する条例案

国民健康保険税の旧被扶養者に係る均等割額及び平等割額の減免期間を、資格取得日の属する月以後2年を経過する月までとするものです。

伊勢崎市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例案

問 どのように農地を集積していくのか

答 人・農地プランを見直して進めていきます

農業振興対策について

本市は今後どのような体制を構築し、農地を集積していくのか。

答 農業委員会や佐波伊勢崎農業協同組合などの農業関係団体との連携をさらに強化していくとともに、地域の農地利用の最適化について集落や地域における話し合いをもとに作成した「人・農地プラン」の定期的な見直しを行い、農地中間管理機構を活用して農地の集積を進めていきます。

問 農業の担い手への支援の考えは。

答 佐波伊勢崎地域担い手育成総合支援協議会が、地域の担い手の確保と経営改善支援を目的に事業を実施しています。主な事業は、農産物のブランド化推進事業、農業後継者結婚支援事業、農事組合法人経営支援事業、新規就農者や女性農業者を対象としたセミナーや交流会開催事業です。今後、この協議会の事業を通じ、担い手への支援に取り組んでいきます。

問 遊休農地及び市民農園の管理団体への支援の考えは。

答 赤堀及び東地区で遊休農地の解消と荒廃防止を目的として組織された農業者の団体に対して、伊勢崎市遊休農地解消活動費補助金を交付しており、

県の融資制度に準じ、資金の借りかえができる期間の延長を引き続き行うものです。

平成30年度 各会計補正予算

(単位:千円)

区分	補正前の額	補正額	計
一般会計(第3号)	76,562,456	△2,916,181	73,646,275
特別会計等			
小型自動車競走事業費(第1号)	15,710,283	1,470,844	17,181,127
学校給食センター事業費(第2号)	4,115,815	△7,505	4,108,310
国民健康保険(第2号)	19,870,779	766,457	20,637,236
後期高齢者医療(第1号)	2,206,141	35,858	2,241,999
介護保険(第3号)	16,863,179	16,660	16,879,839
下水道事業費(第3号)	3,567,639	△146,398	3,421,241
農業集落排水事業費(第2号)	610,963	△3,601	607,362
特定地域生活排水処理事業費(第1号)	29,664	△9,015	20,649

用語解説

動議

主に会議の進行または手続きに関し、議員(委員)が議会(委員会)に対して行う提議で、議会(委員会)の議決を経るべきもの。修正動議は、原案に対して議員が提議を行うときに提出する動議。

一般質問

市政のココを聞きたい

問 市内産農産物の利用の考えは

答 優先して調達したいと考えています

新学校給食調理場について

新学校給食調理場建設事業に関する総額費用は。

答 支出額及び支出予定額の総額費用は、約40億5500万円です。内訳は、解体工事を含む工事費が約38億1700万円、設計事業などの委託費が約4200万円、備品や消耗品などの購入費用が約1億9600万円です。

再編による職員の体制は。

答 新学校給食調理場は、一つの建物に調理場が二つ入る1棟2場方式です。給食を提供する平成31年度の2学期からは、調理場長2人、職員8人、栄養教諭・学校栄養職員6人、調理員74人とする予定です。なお、1学期で調理を終了する第一、赤堀、あずまの調理場の臨時職員は、引き続き新学校給食調理場で雇用したいと考えています。

調理の準備の考えは。

答 労務技士は、1学期の給食が終わり次第、厨房メーカーによる機器類の取り扱い説明を受け、さらに本格的な操作研修を1週間程度行います。その後、臨時職員や配送業者とともに全体での調理シミュレーションを実施し、2学期からの給食の提供に向けて万全を期していきたいと考えています。



新学校給食調理場



伊勢崎クラブ 定方 英一

問 新学校給食調理場稼働後の市内産農産物の利用及び米飯給食の回数についての考えは。

答 食材については、価格を考慮しつつも、まずは伊勢崎市産、次に群馬県産、国内産という順位を基本として調達しています。新学校給食調理場においても佐波伊勢崎農業協同組合や伊勢崎市農産食戦略会議等との連携を深め、季節に合わせた伊勢崎市産の食材を優先して調達したいと考えています。

また、本市では、ご飯、パン、麺類それぞれの良さを生かした献立で給食を提供しておりますので、米飯給食の回数については、全体のバランスを考慮しながら検討したいと考えています。

その他の質問

- 元気都市いせさきについて
- 交通指導員について



農地の集積についての考えは



問 受動喫煙対策としての検診についての考えは

答 費用対効果について調査研究していきます



伊勢崎クラブ
大木 光

問 受動喫煙対策について

改正健康増進法に対する認識は。

答 喫煙による健康への影響、望ましい受動喫煙に対する取り組みの重要性を認識しており、公共施設の受動喫煙対策、施設利用者及び職員に対する受動喫煙の教育と啓発に関する検討を行うため、伊勢崎市受動喫煙対策検討委員会を設置し、今回の法改正についても迅速に情報共有を行ったところです。

問 市役所及び公園における喫煙場所の現状は。

答 市役所は全て屋外設置で、本庁5箇所、赤堀支所1箇所、あずま支所1箇所、境支所2箇所となっています。これまで喫煙場所の削減や分煙、職員への周知など受動喫煙の防止に取り組んできました。現在、法改正を踏まえ、喫煙場所のさらなる削減及び分煙化を検討しています。公園は、管理事務所等の屋内で禁煙としています。なお、いせさき市民のより公園では、遊具周りやトイレ内の禁煙の周知を行い、公園利用者に御協力をお願いしています。

問 検診に対しての考えは。

答 尿中のニコチン濃度は、受動喫煙の影響を示す指標となり、乳幼児や児童に検査を実施することで、家庭内での受動喫煙への意識を高めていただくことができます。しかし、他市の検査単価が1人当たり約8000円であり、本市で実施した場合、費用が年間1360万円となるため、費用対効果について、今後、調査研究していきます。

問 受動喫煙対策及び考えは。

答 政省令等が改正され次第、受動喫煙対策検討委員会の協議を経て、適切な受動喫煙対策を実施していきます。

問 また、健康増進計画・食育推進計画の後期計画を平成31年度策定予定ですが、受動喫煙対策も市民の皆様が主体的に健康増進に取り組んでいただけるよう検討し、計画に位置づけていきます。



本庁駐車場に設置されている喫煙ハウス

問 子供の居場所づくりについて

子供の居場所づくりに対する本市の考えは。

答 児童館を主要な子供の居場所として位置づけ、年齢にあった遊びと生活を通じて子供の成長を支援する児童館本来の役割を担いながら、安全に過ごすことのできる居場所としての環境整備に努めています。

さらに、地域の子供が自主的に事業に参加し、または自由に遊びを楽しむことができる居場所づくりに向け、地域や児童の健全育成を支援する役割を担う団体や機関と連携を図りながら、他の公共施設の活用等も含め研究していきます。



児童館を拡張する考えは

問 児童館における一般利用者の増加対策は

答 放課後児童クラブの定員調整を進めたい



翠晴クラブ
小暮笑鯉子

えていきたいと考えています。

現在、児童館施設を拡張する考えはありませんが、一般利用者の皆様にもより身近な施設になるよう、全ての児童を対象としたプログラムの充実に努めていきます。

問 他自治体のように、児童館を子供と高齢者の居場所とする考えは。

答 児童館は、0歳から18歳、また、幼児と一緒に保護者が対象になっています。高齢者との集いについては、公民館事業の中で行っていますが、そのほかの居場所としての扱いについては、今後の研究課題にしたいと思っています。

問 その他の質問

●市民協働によるまちづくりについて
●ファミリーサポートセンターについて

問 抗体消失児の予防接種への費用再助成は

答 前向きに検討していきます



公明党
内田 彰

問 抗体消失児の予防接種への費用再助成について

問 小児がんの治療や骨髄移植を受け、過去の予防接種の抗体が失われてしまった抗体消失児の予防接種への費用再助成制度を創設する考えは。

答 現在、予防接種の再接種費用は全て保護者の負担となっています。仮に幼児期までの予防接種全てを再接種する場合、本市で実施している定期接種費用に当てはめると、約23万円と高額になります。このため、骨髄移植などの特別な理由がある場合に、全国で約90の自治体が再接種費用を助成する事業を行っている、約240の自治体が事業実施を検討しています。

本市でも、保護者の経済的負担の軽減だけでなく、感染症の蔓延防止の観点から、同事業は大きな意味があると考え、事業実施に向け、対象となる治療方法の種類や助成額など前向きに検討していきます。

問 高齢者の帯状疱疹予防ワクチン接種への費用助成について

問 平成28年9月定例会の一般質問で、高齢者の帯状疱疹予防ワクチン接種への費用助成について、さまざまな角度から検討していきたいとの答弁があったが、現在までの検討状況は。



感染症の予防接種への助成は

問 その他の質問

●中核中核都市について
●消防団の装備充実について
●女性消防吏員専用の庁舎内施設について
●学府制について

問 一時預かり利用者の年間延べ人数は

答 平成29年度は2827人です



伊勢崎クラブ
栗原 真耶

問 在宅保育支援について

問 現在、核家族や女性の社会進出による共働き家庭が増えており、在宅育児家庭への支援の充実が必要と考えるが、一時預かりの事業内容は。

答 一時預かりは、保育施設を利用していない児童を保育施設において預かる事業で、保護者の疾病や入院等の緊急時、不規則な就労、冠婚葬祭など日常生活上の突発的な事情で一時的に家庭での保育が困難な場合や、育児疲れによる保護者の心理的、身体的負担の軽減などの場合に利用することができ

ます。

なお、本事業は、緊急時に家庭保育ができない場合や、保護者の育児負担の軽減につながる事業ですので、今後も事業の継続に取り組みつ、在宅保育の支援をしていきます。

問 一時預かりの現状は。

答 過去3年間において一時預かりを実施した公立保育所と私立保育施設は平成27年度が、4施設と22施設で合計26施設、28年度が、3施設と22施設で合計25施設、29年度が4施設と21施設で、合計25施設でした。

また、利用者の年間延べ人数は、平成27年度が4482人、28年度が3118人、29年度が2827人でした。



在宅保育支援の充実を

問 その他の質問

●保育行政について

問 減災対策について

問 きめ細やかなしつかりした防災対策として、通常の備蓄物資に加えて、乳幼児や母親などが必要とする紙おむつや哺乳瓶などの女性目線の備蓄をすることが大切だが、備蓄状況は。

答 乳幼児用の紙おむつ4590枚、哺乳瓶81個、生理用品6048枚を全ての防災倉庫に均等に備蓄をしています。

なお、賞味期限の短い粉ミルクについては、スティックタイプ1840本を福祉避難所である健康管理センター内の防災倉庫に備蓄しており、賞味期限を考慮しながら、健康管理センターの窓口において、啓発を兼ねて配布しています。



常任委員会審査

本会議で常任委員会に付託された議案などについて慎重に審査を行いました。主な質疑及び結果概要は次のとおりです。

総務委員会

伊勢崎市職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例案

問 適用期間の延長に伴い、不服があった場合の対応について

答 既存の条例等に基づき取り扱うものです。

伊勢崎市証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例案

問 講師、通訳の規定に等を加える理由について

答 補助する公務の内容に応じて、さまざまな対象が想定されることから例示的な規定をするものです。

結果 付託された4議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

文教福祉委員会

伊勢崎市公民館条例の一部を改正する条例案

問 公民館における貸し出し部屋の使用料の設定根拠について

答 部屋の規模等にかかわらず、旧伊勢崎市の使用料の額を踏襲しているも

のです。



伊勢崎市宮郷公民館

伊勢崎市ひとり親家庭等福祉手当条例の一部を改正する条例案

問 同居を要件に加える趣旨について

答 監護関係を確認するため、同条例中における養育者の同居要件を踏まえ、父母についても同居を条件とするものです。

伊勢崎市民病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例案

問 売店使用料における値上げの理由について

答 事業者の見直しに伴い、公募型ラポータル方式で決定した事業者からの提示金額により増額するものです。

平成31年度伊勢崎市学校給食センター事業費特別会計予算

問 10月以降の消費税増税による給食の品質への影響について

答 栄養素や味覚を考慮した献立の作成や食材の選定及び品質や鮮度が規格品と同等な規格外品の使用並びに市内

産食材の調達による運搬費の抑制等の工夫により、品質への影響は少ないと考えています。

問 給食費収納の強化について

答 第3子以降の学校給食費助成における完納の条件設定、弁護士法人への徴収事務委託及び児童手当からの徴収により、収納率を向上させます。

問 給食費の収納率について

答 児童・生徒数の減少を加味し、小学校は98・46％、中学校は98・47％を見込んでいます。

平成31年度伊勢崎市介護保険特別会計予算

問 保険料の減額理由について

答 平成31年度から公費負担による低所得者保険料軽減の対象が、市民税非課税世帯である第1段階から第3段階まで拡充されることによるものです。

問 第7期計画に対する平成31年度予算との差異について

答 主に居宅介護サービス費が約1億500万円、地域密着型サービス費が約1億1700万円で、保険給付費全体で約2億7000万円計画値を下回り、当初計画に対して約98・3％を見込んでいます。

問 生活支援体制整備事業における第2層協議体への支援について

答 第1層協議体との連携及び第3層

東部第二土地区画整理事業地区、茂呂第一土地区画整理事業地区及び茂呂町二丁目の布設を予定しています。

問 下水道本管の延長予定について

答 単独公共下水道は、南部系統475メートル、美茂呂系統155メートル、東部系統885メートル、東部第二系統115メートル、西部第五系統815メートルであり、流域関連公共下水道は、赤堀地区360メートル、東地区1520メートル、境地区1260メートル、豊受地区975メートルです。

問 下水道事業費国庫補助金の減額理由について

答 下水道事業会計が平成32年度に企業会計へ移行することにより、債務負担行為や繰り越しができないため、終末処理場の工事費を計上していないこと、流域関連公共下水道において、平成30年度にあずま東部地区の農業集落排水を流域下水道に接続する大規模な工事を実施したことが主な理由です。

問 水道局との組織統合に係る水道局庁舎負担金の積算根拠について

答 29995万3000円の設備経費を下水道事業会計の人件費で賄っている職員の人数で案分したものです。

平成31年度伊勢崎市特定地域生活排水処理事業費特別会計予算

問 循環型社会形成推進交付金の内容

協議体立ち上げへの支援を行っていきます。

問 介護予防事業における新たな取り組みについて

答 脳若トレーニング参加者に対するフロアアップ講座の開催及び民間企業との連携による認知症対策に取り組んでいます。

平成31年度伊勢崎市病院事業会計予算

問 病院総合情報システム再構築事業の実施理由について

答 現行システムにおける基本OSのサポート終了に伴い、セキュリティ障害や医療機器の故障防止のため、ソフトウェア及びハードウェアを再構築するものです。

問 医師、看護師等スタッフの人員確保対策について

答 求人情報サイトの活用及び関係大学等との連携により対応していきます。

伊勢崎市出産祝金条例を廃止する条例案

問 廃止理由について

答 出産時の一時的な経済的負担を緩和するメリットはあるものの、継続的な支援ではなく、合計特殊出生率の変化等から判断すると直接的な効果は薄く、新年度予算全体の中での政策的判断によるものです。

結果 付託された13議案は、原案のと

おり可決すべきと決定しました。

経済市民委員会

伊勢崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案

問 改正に対する本市の考えについて

答 今後も持続可能な医療保険制度を構築するための負担と給付のあり方を見直す一環と捉え、やむを得ないものと考えています。

平成31年度伊勢崎市国民健康保険特別会計予算

問 第三者行為求償共同事務処理委託料の内容について

答 交通事故等により保険給付をする場合、加害者に損害賠償請求をする際の事務を国民健康保険団体連合会に委託するもので、過去5年間の平均を勘案し、前年度に比べ、減額の予算を計上したものです。

問 特定健康診査等事業の内容について

答 40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象に実施するもので、メタボリックシンドロームから疾病へとつながることを防止するため、問診、計測、腹囲測定、診療、血圧、血中脂質、肝機能及び血糖検査などを行い、数値結果により、特定保健指導を行うものです。

問 特定健康診査委託料における特定

健康診査受診率及び特定保健指導の対象者数について

答 特定健康診査受診率は、約47％を、特定保健指導の対象者数は、特定健康診査受診者約1万7600人のうち約1800人をそれぞれ見込んでいます。

問 国民健康保健事業納付金における増額理由について

答 前年度と比較し、1億4742万6000円、2・4％の増となったもので、2年後に精算を行う前期高齢者交付金の制度上の仕組みにおいて、医療費が非常に高かった平成27年度実績に基づき、平成29年度に概算払いをしていたことにより、前年度と比較し、約22億円の減少分を賄うものとして国県の公費についても、前年度より高いと見込んだことを踏まえ、国民健康保健事業納付金についても増額したためです。

結果 付託された4議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

建設水道委員会

平成31年度伊勢崎市下水道事業費特別会計予算

問 下水道管の事業予定について

答 流域関連公共下水道は、あずま中学校周辺及び境町駅北側の日野自動車株式会社伊勢崎境寮東側周辺の布設並びに下蓮町及び富塚町地内の設計委託を予定しており、単独公共下水道は、

特別委員会調査

3月19日に幹線道路整備調査特別委員会が開かれ、外環状道路整備事業（境）2193号線と市道（赤）108号線道路整備事業について調査を行いました。

結果 付託された9議案は、原案のとおり可決すべきと決定しました。

問 市道路線の認定について

答 認定の延長について
5603・6メートルです。

問 利用対象について
アパート4棟に、計38世帯が利用することになります。

問 平成31年度末に法定耐用年数を超える管路延長296・1キロメートル、更新距離9・5キロメートル、管路更新率0・69％、老朽管更新事業費6億9922万9000円を見込んでいます。

問 市設置型浄化槽に係る補助金で、個人宅に接続することにより、当該地域の活性化を図るものです。

平成31年度伊勢崎市水道事業会計予算
問 法定耐用年数を超えた水道管路の更新内容について

答 平成31年度末に法定耐用年数を超える管路延長296・1キロメートル、更新距離9・5キロメートル、管路更新率0・69％、老朽管更新事業費6億9922万9000円を見込んでいます。

●…贊成全会一致 ○…贊成多數 ×…否決

議案番号	議案名	付託委員会	議決日	結果
34	平成31年度伊勢崎市訪問看護事業会計予算	文教福祉	3.19	●
35	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について	総務	3.19	●
36	本市の公の施設を太田市の住民の利用に供することの協議について	建設水道	3.19	●
37	市道路線の廃止について	建設水道	3.19	●
38	市道路線の認定について	建設水道	3.19	●
39	市道路線の変更について	建設水道	3.19	●
40	伊勢崎市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案	文教福祉	3.19	●
41	伊勢崎市出産祝金条例を廃止する条例案 議案第41号伊勢崎市出産祝金条例を廃止する条例案に対する修正案(議員提出)	文教福祉 —	3.19 3.19	× ×
42	伊勢崎市一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例案	付託なし	3.19	●
43	訴えの提起について	付託なし	3.19	●
44	損害賠償の額を定めることについて	付託なし	3.19	●
45	教育委員会委員任命の同意について 高 ^{たか} 山 ^{やま} 英 ^{ひで} 記 ^き (山王町)	付託なし	3.19	●
46	公平委員会委員選任の同意について 小 ^こ 久 ^く 保 ^ぼ 剛 ^{たけ} 利 ^{とし} (除ケ町)	付託なし	3.19	●

議案番号	議案名	議決日	結果
1	伊勢崎市議会会議規則の一部を改正する規則案	2.19	●

●...採択 ➡...継続審査 ✕...不採択 —...審査未了

受理 番号	件 名	付 託 委員会	結果
4	「会計年度任用職員制度施行に伴う臨時・非常勤職員の地位・待遇改善を求める」意見書提出を要請する請願	総務	—

Ⅰ陳情Ⅰ

・全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出する事を求める陳情（第 1 号 / 総務委員会へ送付）

Ⅰ市長からの報告Ⅰ

2 月 19 日 和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分の報告について（第 1 号）
（仮称）新学校給食調理場建築工事請負変更契約締結の専決処分の報告について（第 2 号）
宮郷公民館新築工事請負変更契約締結の専決処分の報告について（第 3 号）
伊勢崎市文化会館長寿命化改修工事請負変更契約締結の専決処分の報告について（第 4 号）
伊勢崎市第 4 期最終処分場土施建設工事請負変更契約締結の専決処分の報告について（第 5 号）
伊勢崎市国民保護計画の変更について（第 6 号）

3 月 14 日 和解及び損害賠償の額を定めることについての専決処分の報告について（第 7 号）
市営住宅の管理上必要な訴え（和解を含む）の提起についての専決処分の報告について（第 8 号）
市道（伊）225 号線（競運橋）橋梁補修工事（長寿命化修繕計画事業）請負変更契約締結の専決処分の報告について（第 9 号）

お詫びと訂正 市議会いせさき 1 月 1 日号 (No. 70) の 11P「議案等の議決結果」に誤りがありました。お詫びして訂正します。

市長提出議案 第 144 号 伊勢崎市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案の結果
【誤】 ●（賛成全会一致） 【正】 ○（賛成多数）

第 145 号 伊勢崎市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例案の結果
【誤】 ●（賛成全会一致） 【正】 ○（賛成多数）

●…贊成全会一致 ○…贊成多數 ×…否決

議案番号	議案名	付託委員会	議決日	結果
1	平成30年度伊勢崎市一般会計補正予算(第3号)	付託なし	2.19	●
2	平成30年度伊勢崎市小型自動車競走事業費特別会計補正予算(第1号)	付託なし	2.19	●
3	平成30年度伊勢崎市学校給食センター事業費特別会計補正予算(第2号)	付託なし	2.19	●
4	平成30年度伊勢崎市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	付託なし	2.19	●
5	平成30年度伊勢崎市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	付託なし	2.19	●
6	平成30年度伊勢崎市介護保険特別会計補正予算(第3号)	付託なし	2.19	●
7	平成30年度伊勢崎市下水道事業費特別会計補正予算(第3号)	付託なし	2.19	●
8	平成30年度伊勢崎市農業集落排水事業費特別会計補正予算(第2号)	付託なし	2.19	●
9	平成30年度伊勢崎市特定地域生活排水処理事業費特別会計補正予算(第1号)	付託なし	2.19	●
10	平成30年度伊勢崎市病院事業会計補正予算(第3号)	付託なし	2.19	●
11	伊勢崎市職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部を改正する条例案	総務	3.19	●
12	伊勢崎市証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例案	総務	3.19	●
13	伊勢崎市学校給食センター条例の一部を改正する条例案	文教福祉	3.19	●
14	伊勢崎市公民館条例の一部を改正する条例案	文教福祉	3.19	●
15	伊勢崎市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	経済市民	3.19	○
16	伊勢崎市ひとり親家庭等福祉手当条例の一部を改正する条例案	文教福祉	3.19	●
17	伊勢崎市ひとり親家庭等小学校入学準備金条例の一部を改正する条例案	文教福祉	3.19	●
18	伊勢崎市交通遺児等福祉手当条例の一部を改正する条例案	文教福祉	3.19	●
19	伊勢崎市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例案	経済市民	3.19	●
20	伊勢崎市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例案	建設水道	3.19	●
21	伊勢崎市民病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例案	文教福祉	3.19	●
22	平成31年度伊勢崎市一般会計予算	予算特別	3.19	○
23	平成31年度伊勢崎市小型自動車競走事業費特別会計予算	総務	3.19	○
24	平成31年度伊勢崎市学校給食センター事業費特別会計予算	文教福祉	3.19	○
25	平成31年度伊勢崎市国民健康保険特別会計予算	経済市民	3.19	○
26	平成31年度伊勢崎市後期高齢者医療特別会計予算	経済市民	3.19	○
27	平成31年度伊勢崎市介護保険特別会計予算	文教福祉	3.19	○
28	平成31年度伊勢崎市下水道事業費特別会計予算	建設水道	3.19	●
29	平成31年度伊勢崎市農業集落排水事業費特別会計予算	建設水道	3.19	●
30	平成31年度伊勢崎市特定地域生活排水処理事業費特別会計予算	建設水道	3.19	●
31	平成31年度伊勢崎市水道事業会計予算	建設水道	3.19	●
32	平成31年度伊勢崎市病院事業会計予算	文教福祉	3.19	●
33	平成31年度伊勢崎市介護老人保健施設事業会計予算	文教福祉	3.19	●

用語解説 **全会一致** 本会議・委員会の採決において、出席している議員・委員全員の意思が一致することです。

議員の辞職

2月8日付けで、斉藤優議員より辞職願が提出され、同日付けで議長が辞職を許可しました。

各種委員の変更

委員会構成に変更がありました。
(◎…委員長・○…副委員長)

常任委員会



文教福祉

◎新井 智 ○佐藤智則 北島元雄
小暮笑鯉子 鈴木良尚 田部井美晴
馬庭充裕

議会運営委員会

◎野田文雄 ○長沼宏泰 新井 智
内田 彰 北島元雄 定方英一
田村幸一 原田和行 宮田芳典
吉山 勇

特別委員会



世界遺産活用調査

◎吉山 勇 ○宮田芳典 大木 光
北島元雄 田部井美晴 森田 修

会派構成の変更

会派構成に変更がありました。

伊勢崎クラブ

原田和行 野田文雄 田島 勉

伊勢崎市議会会議規則を改正

伊勢崎市議会議員の産前産後における、会議及び委員会の欠席の期間について明確にしました。

改正前：出産に係る欠席期間の記載なし

改正後：出産に係る欠席期間を出産予定日の6週間(多胎妊娠の場合は14週間)前の日から出産後8週間を経過する日までの期間内

公明党

内田 彰 手島良市 田部井美晴

日本共産党議員団

北島元雄 長谷田公子

平成クラブ

田村幸一 森田 修

いせさき未来

馬庭充裕

正論の会

伊藤純子

政経会

堀地和子

こども未来

多田 稔

共生会

高橋宜隆

翠晴クラブ

小暮笑鯉子

視察の受け入れ

本市の特色ある施策や先進的な事例を調査するため、視察に訪れました。



来訪日	来訪議会	調査事項
5月23日	岩手県一関市	空き家対策について
7月 3日	東京都荒川区	3歳児健康診査における屈折検査について
7月27日	北海道帯広市	学府制(コミュニティスクール)について
10月11日	愛媛県新居浜市	田島弥平旧宅の保存、活用について
10月23日	千葉県印西市	部活動ガイドラインについて
10月24日	栃木県足利市	コミュニティスクールの取り組みについて
10月30日	北海道室蘭市	Made in いせさき事業について
11月 2日	長崎県諫早市	こどもの検診について
11月12日	長崎県大村市	四ツ葉学園について

次回定例会日程表 (予定)

6月

14日	金	本会議
17日	月	本会議(一般質問)
18日	火	本会議(一般質問)
19日	水	総務委員会
20日	木	文教福祉委員会
21日	金	経済市民委員会
24日	月	建設水道委員会
28日	金	本会議



議会を間近で見られます

議会の本会議や上記日程表の各委員会は、一般に公開しています。市政の方針や議員の活動をぜひ間近でご覧ください。

時間：午前10時開会

場所：伊勢崎市役所 議事堂

定員：本会議54席・各委員会10席

※日程、時間等とは変更になることがあります。

■ 議員の電話番号が変わりました

栗原真耶 71-6545

次号は6月1日の発行を予定しています